

運営費交付金債務及び当期振替額の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)							
期首残高	交付金当期交付額	当期振替額					期末残高
		運営費交付金収益	流動資産見返運営費交付金	固定資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	小計	
-	2,111,639,000	1,683,788,267	—	185,047,613	8,100,000	1,876,935,880	234,703,120

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

①運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細 (単位：円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途			
		費用	主な使途		
業務達成基準による振替額	1,683,788,267	1,683,788,267	人件費：823,922,059	業務経費：639,418,170	一般管理費：220,448,038
期間進行基準による振替額	—	—			
費用進行基準による振替額	—	—			
旧会計基準第81第4項に基づく運営費交付金収益への振替額	—	—			
合計	1,683,788,267	1,683,788,267			

②資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細 (単位：円)

資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
振替額	主な使途	振替額	主な使途
185,047,613	仙台分校G58型機飛行訓練装置:70,550,777 エンジン15基:111,375,831 その他:3,121,005	—	—

(3) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

(単位：円)

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	234,703,120	○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。 見込まれていた自己都合等の退職者がいなかったため、翌期以降に90,000,000収益化予定。 大映の影響等による訓練の遅れが生じしており、翌期以降に訓練止吊化の取組みを実施することとされたため、翌期以降に144,703,120収益化予定。 いずれも翌事業年度以降に使用する見込みである。
期間進行基準を採用した業務に係る分	—	○翌事業年度への繰越額はない
費用進行基準を採用した業務に係る分	—	○翌事業年度への繰越額はない
計	234,703,120	